

# 第60回国民体育大会剣道競技結果

(少年女子)

第2試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	矢部	米澤

24

平成17年10月24日(月)		第24試合	1回戦 2回戦 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 <b>決勝戦</b>					勝者数	総本数	勝敗
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	2	5	×
中山峯雄	佐賀	氏名	吉木	大隈	鶴田	橋本	山崎			
		試合	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 ヌ則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 ド反相 2 ヌ則殺 3 回回	1 ヌ反相 2 ヌ則殺 3 回回			
		経過	3 一本勝 反相 2 則殺 1 コ 回回	3 ヌ反相 2 則殺 1 ヌ 回回	3 反相 2 コ 則殺 1 コ 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回			
副審		氏名	福田	皿田	曾我部	三宅	美浪	3	5	
茨木貴 小坂達明	岡山									
時間			4分 00秒	2分 56秒	2分 07秒	3分 23秒	3分 56秒			

戦評  
決勝戦は、広島を大将戦の末3対2で破った佐賀と、地元岡山の優勝をかけての一戦。地元優勝に期待のかかる岡山。観衆注目の中、先鋒戦が始まる。岡山福田は序盤から果敢に攻撃に出る。一方、佐賀吉木は中心を攻め上手く捌きながら機を窺う展開。中盤岡山福田が佐賀吉木の面に対して出小手を決めそのまま時間となり先制。次鋒戦、佐賀大隈はここまで全勝できており好調。ここで巻き返したいところだったが、岡山皿田が佐賀大隈の面を上から合わせて一本。その後、佐賀大隈が相手の小手を打ち落として面に乗り一本。最後は岡山皿田が鮮やかな出頭面を決めて王手をかける。挽回をはかりたい佐賀鶴田だが、岡山曾我部が果敢に攻め込み、立て続けに小手を連取し優勝を決める。副将戦は、岡山三宅が開始早々面に跳んだところを佐賀橋本が抜き胴を決めさらに、間合いを詰め豪快な面で二本勝。大将戦は中心の攻め合いで進み、中盤に佐賀山崎が引き面を連取し意地を見せた。心技体とも鍛錬の成果を発揮し見事初優勝した岡山県チームに惜しめない拍手が観衆から送られた。